

事業所名

放課後デイ らいと

支援プログラム (参考様式)

作成日

7年

1月

1日

法人 (事業所) 理念		重い障害があろうとも、自分らしく自己実現していく場を提供していく。						
支援方針		心身共に心地よい環境を整え、遊びの中で成長を促せるように、個人に合わせた、環境とプログラムを提供していきます。また友達、他者とのかわりも困難な状況を上げていけるような経験を提供していきます。						
営業時間		13時	0分	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	看護スタッフによる、バイタルチェック。個人の様子に合わせて、リラックス出来るような環境での過ごし方を提供。排泄・食事・生活介助全般。希望者には入浴支援。						
	運動・感覚	スノーズレンルームを使った感覚刺激。作業療法士等が監修を行った。ボールやトランポリン等の器具を使った運動の提供。創作活動による。創活動による表現・感覚・運動動作活動の提供。						
	認知・行動	来所時の朝の会等、1日の開始時における日々の変化を確認する環境提供を通じて情報の習得、行動につなげるという一連の認知過程の発達支援の提供。感情カード等を使った心の正しい認知行動支援の提供。創作活動による表現・認知行動等の習得の機会提供。						
	言語 コミュニケーション	絵カードコミュニケーションを使った、コミュニケーション習得のプログラム提供。佐生作活動による表現・コミュニケーション支援の提供。						
	人間関係 社会性	周囲の人(友達)との関係性を深めていけるような、集団での遊び(レクリエーション)・音楽を楽しむ場面を提供。創作活動による社会性・関係性の構築の場の提供。						
家族支援		・本人のコミュニケーションや仕草等で気になったことを帰りの送迎時や面談の際に報告、共有いたします。			移行支援		・学校での引き渡し時では学校での様子や頑張ったことなどを聞き、支援に生かしていきます。	
地域支援・地域連携		・教育関係との連携を図り、必要に応じてケース検討等を行いそれぞれ関連支援の提供を行います。積極的に事業所外に出ていき、地域関連への催しなどにも参加していきます。			職員の質の向上		・経験や職種に応じた研修の機会を提供し、スキルアップを支援していきます。	
主な行事等		夏まつり・クリスマス会・その他季節ごとのイベント。関連施設の催しへ参加する機会を提供します。						